

**製品名: CBP80 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08043**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	80kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NCBP1
別名	NCBP1; CBP80; NCBP; Nuclear cap-binding protein subunit 1; 80 kDa nuclear cap-binding protein; CBP80; NCBP 80 kDa subunit
遺伝子 ID	4686.0
SwissProt ID	Q09161
免疫原	抗血清はヒト NCBP1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

**背景**

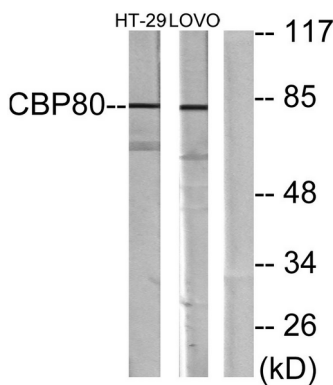
この遺伝子産物は、核キャップ結合タンパク質複合体（CBC）の構成要素であり、核質内の新生 pre-mRNA のモノメチル化された

5'キャップに結合する。コードされているタンパク質は、高親和性の mRNA キャップ結合を促進し、RNA ポリメラーゼ II の CTD と会合する。CBC は pre-mRNA のスプライシング、3'末端プロセッシング、RNA の核外輸送、およびナンセンス鎖を介した mRNA 分解を促進する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: U snRNA の核外輸送を媒介する。5'キャップされた mRNA に結合する。類似性: NCBP1 ファミリーに属する。、類似性: 1 つの MIF4G ドメインを含む。、サブユニット: RNUXA/PHAX、CBP20、CBP80、RAN、XPO1、および m7G キャップされた RNA とともに U snRNA エクスポート複合体を形成する。RNUXA/PHAX と相互作用する (類似性による)。NCBP2 とヘテロ二量体を形成する。NCBP1、NCBP2、RNPS1、RBM8A、SRRM1、NXF1、UPF3B、UPF2、THOC4、および/または REFBP2 を含むエクソンジャンクション複合体 (EJC) の一部である。、

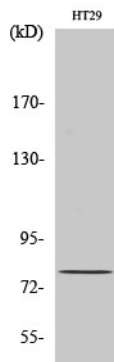
## 研究分野

スプライソソーム;

## 画像データ



HT-29 細胞および LOVO 細胞のライセートを NCBP1 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 500 に希釈した CBP80 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析